

平成24年度前期試験対象車種の取扱いについて (カローラアクシオ/カローラフィルダー)

1. 経緯

トヨタ自動車(株)は、カローラアクシオ/カローラフィルダーのフルモデルチェンジを行い、当該車種を平成24年5月から販売している。

当該車種は、前モデルの直近6か月間の販売実績が73,038台であり、平成24年度前期試験対象車種の自動選定の対象となる。

このため、同社に対し最量販グレードの調査を依頼したところ、次の事項が判明した。

- グレードにより、販売が5月と6月に分かれている。
- 最量販グレードは、6月から販売されているGグレード(CVT)である。

「平成24年度自動車アセスメント試験対象車種の選定方法について」では、前期試験の場合、平成24年5月末時点で販売されているものの中から選定することとなっている。

規定どおりに試験車種を選定すると、5月から販売されているグレードが選定され、6月から販売される最量販グレードが選定されないことになる。

2. 対処方針(案)

自動車アセスメントにおいては、市場により多く販売される車種を評価し、その結果を公表することが有益であると考えられることから、カローラの選定にあたっては、6月から販売される車種を含めた全グレードの中から選定することとしたい。